

一般質問



池田 久男 議員

問 PFI事業導入の考えは

答 可能性を検討していく

公共施設の老朽化、厳しい財政状況など、将来本町にとって重要な課題である。 ※PFI事業導入の基本的な考えは。

【町長】 活用する具体的な計画はないが、可能性を検討していく。

【問】 PFI導入の可能性、調査検討は。

【企画部長】 大型事業が具体的にない。情報を得ながら検討している。

【問】 公共施設運営権の促進の考えは。

【答】 公民連携の中で、事例を参考にしながら取り組んでいる。

【問】 業者の意見、考え方はどのよう、又、指導は

【答】 事例がないため、指導などは行っていない。

【問】 導入の事例がないが、メリットはあるのか。

【答】 住民に対し質のよいサービスの提供。民間の

【問】 ノウハウを幅広く活かす。経済活動の活性化である。導入の必要性、先進地への派遣、研修は。

【答】 町内、庁舎内で調査検討を進める体制を整えていく。



整備が待たれる県道岡崎幸田線

※PFIとは
公共施設の建設、維持管理、運営などを民間の資金、ノウハウを活用して行う手法

【問】 県道岡崎幸田線の早期整備を

【答】 地域全体を捉え推進していく

を終えている。

【問】 岩堀信号機交差点の西北の未整備箇所がネックになっている。対策は。

【答】 残る用地1件、2筆であり、用地協力依頼に努力している。

【問】 県との協議内容は、どのように。

【答】 通学路、周辺の事業状況を見て次の事業を検討していく。

【問】 新たな地区（菱池地藏堂交差点以北）への計画は。

【答】 広域的な自動車の流れを考慮し、整備の優先順位を勘案していく。

【問】 交通量も年々増加している。県道岡崎幸田線を早期に整備すべきである。対策は。

【答】 住民の利便性、交通安全対策、地域全体を捉え事業を推進していく。

【問】 現在までの進捗状況は、

【建設部長】 全体事業延長450メートル区間で、現在350メートル整備

一般質問



都築 一三 議員

問 幸田に香嵐溪やおおだの森を

答 大井池周辺をPR活動していく



大井池の弁天堂（大草地区内）



問 サクラやモミジの景勝地に大井池。
元額田町長鈴木啓允氏（さきよし）が、まちづくり課を作り、役場の裏手260m、100haの山を無償で借り、住民参加で桜とモ

答 ミジを8年前からボランティアで一人10000円の参加費で植林した。
【環境経済部長】遠望峰山や不動ヶ滝園地など、観光として将来的に整備ができればと考えている。

問 おおだの森を知っているか。

答 今回、初めて知った。
問 幸田町に最適な景勝地として国定公園内の大井池が推奨される。観光便所・健康の道・猿田彦神社・弁天堂・水上ゴルフ付近にモミジや桜を植え景勝地にする考えは。

答 大井池周辺地域は多くの人を訪れる場所であり、坂崎京ヶ峯地区は里山整備され、地元の憩い場として利用されている。
今後、特に大井池周辺を観光冊子、紹介誌などへの掲載、ホームページ掲載など、景勝地としてPR活動をしていく。

問 幸田駅前にぎわいを

答 新たな提案ができればと思う

問 町長は駅裏通りの「5.10の市」を復活したいと

抱負を述べられた。
駅前銀座が出来て道幅は拡張されたものの、今いち寂しい幸田駅前だが、どの様な方法でにぎわいを取り戻すのか。

答 【町長】 幸田駅前銀座、マルシェなどで賑わっている。
賑わいのあるストリートづくりは面白いとは思っているが、具体的にどうするとまでには至っていない。観光などの視点から職員の知恵を出して、新たな提案ができればと思っている。

問 いつから始めるか。
答 まだ考えは持ち合わせていない。

問 その他の質問
答 5万人を目指すリスク人と自然と産業の調和